

尾張旭市体育施設指定管理者の候補者の選定結果

令和３年７月に下記施設の指定管理者を募集し、応募のあった１団体について指定管理者選定会議を設け、指定管理者の候補者の選定をしました。指定管理者の指定は、地方自治法第２４４条の２第６項の規定により議会の議決を経る必要があり、以下に記載している内容は、候補者選定の結果です。

市では、この結果に基づき、令和３年１２月尾張旭市議会定例会に指定管理者の指定に係る議案を提出し、導入にあたっての手続きを進めます。

１ 対象施設

尾張旭市体育施設

２ 選定会議の経緯

回数	開催日	主な内容
第１回	令和３年９月８日（水）	審査方法の説明、書類審査、応募者への確認事項等意見交換
第２回	令和３年９月３０日（木）	プレゼンテーション・ヒアリング評価、候補者の選定

３ 指定管理者の候補者

名古屋市名東区猪高台一丁目１３１６番地

ハマダスポーツ企画株式会社

４ 審査基準及び審査結果

審査基準	評価点	
	配点	ハマダスポーツ企画株式会社
(1) 利用者の平等利用の確保及びサービスの向上	100	73
(2) 公の施設の効用の最大発揮及び管理経費の縮減	175	121
(3) 管理を安定して行う物的及び人的能力	125	85
(4) その他の要件	100	86
評価点合計	500	365
候補者順位		1

5 選定理由

尾張旭市体育施設の指定管理者の募集に際しては、1団体から応募があり、申請書及び附属の書類並びに選定会議により、その適格性などを確認し、次の理由により、候補者を選定しました。

(1) 利用者の平等利用の確保及びサービスの向上

指定管理者としての役割や使命感はもとより、尾張旭市第五次総合計画をはじめとする各種計画等の趣旨を理解し、市の人口予測や高齢化の進展を踏まえた目標設定とその達成に向けた活動方針が明示されている。

また、それらに基づいて様々な利用者がスポーツ活動に親しめる取組や利用者からの要望等の把握及び反映に向けた方策等、サービス向上への具体的な取組について提案されており、より質の高い施設運営が期待できる。

(2) 公の施設の効用の最大発揮及び管理経費の縮減

利用拡大を図るための方策として、新たにスマートフォンアプリの導入が検討されており、利用者に直接情報発信できる手法が示されている。

また、市イベントへの協力、市関係部署との連携事業、ボランティア活動への参加のほか、効率的な維持管理や利益還元等の具体策が示されており、これまで以上の施設サービスが期待できる。

(3) 管理を安定して行う物的及び人的能力

団体の経営安定性については、新型コロナウイルス感染症の影響を受けているものの、営業利益は安定的に確保し、自己資本比率を非常に高い水準で確保していることから、指定管理を継続して安定的に行う能力を有している。

また、法令順守等に関しては、外部有識者との相談体制を整えており、個人情報保護、情報公開に対しても市民が安心して施設を利用できるよう適切な情報管理がなされている。

人的能力については、健康運動指導士等の有資格者を配置するとともに、会社として資格取得を支援しており、質の高い施設運営が期待できる。

また、10年以上にわたる本施設の管理運営の経験を積んだ職員による継続的なサービス提供が図られることも評価できる。

(4) その他の要件

スポーツ教室（自主事業）は、稼働率の低い施設や時間帯を活用し、乳児から高齢者まで幅広い年代を対象としてバランス良く計画されている。

また、新たなサービス向上として、キャッシュレス決済システムや最新トレーニングマシンの導入のほか、地域主体のスポーツ活動へのアウトリーチが計画され、市民ニーズに応えるものと期待できる。その他、地元雇用の推進、地元企業への発注による地域経済の健全な活性化策も示されている。

体育施設の指定管理実績として、近隣市はもとより愛知県内でも多くの施設を管理運営しており、蓄積されたノウハウや新たなサービスの成功事例を提供できる強み、また、本施設において安定的に利用拡大が図られてきた実績から、今後も本施設の管理運営を行っていく能力を十分有していると認められる。

以上、「審査基準表」の審査基準及び審査の視点に照らして選定を行った結果、ハマダスポーツ企画株式会社を尾張旭市公の施設に係る指定管理者の指定の手續等に関する条例第5条に基づき、適当と認める団体として選定し、指定管理者の候補者とします。